

## テレビ受信システムの呼称（呼び方）について

テレビ受信システムの呼称（呼び方）は統一されたルールがなく、加えて、新4K8K衛星放送の開始により、ますます複雑化しています。

そこで、設備が対応している周波数や受信可能なメディア（BS4K、BS8K、110度CSなど）が、視聴者や建物の所有者等に分かり易く伝わるよう、当委員会において、アンテナ受信でかつ市販の受信機で視聴可能な伝送方法における受信システムの呼称を対応周波数毎に検討しとりまとめました。

今後、当委員会の構成団体で広く活用するとともに、住宅業界をはじめとする関係業界の皆様におかれましてもご活用くだされば幸いです。なお、当呼称の利用における注意点などを記載した詳細版につきましては、まとまり次第ホームページ等で周知いたします。

### ～テレビ受信システムの呼称～

#### 2150MHz 対応のテレビ受信設備

##### **BS4K（右旋）対応**

（BS4Kは一部のみ対応）などの注釈をつけるなどすれば「BS4K対応」と記載することも考えられる。

##### **110度CS（右旋）対応**

※BS、CSを別々に記載するほか、「BS4K（右旋）・110度CS（右旋）対応」と一体のものもとして記載するケースもあり得る。

#### 2600MHz 対応のテレビ受信設備（右左旋対応アンテナ設置）

##### **BS4K8K（右左旋）対応**

「BS4K8K対応」と記載することも考えられる。

##### **110度CS（右旋）対応**

※BS、CSを別々に記載するほか、「BS4K8K（右左旋）・110度CS（右旋）」と一体のものもとして記載することもあり得る。

## 3224MHz 対応（右左旋対応アンテナ設置）

### BS4K8K（右左旋）対応

「BS4K8K 対応」「BS4K8K 全対応」と記載することも考えられる。

### 110 度 CS(右左旋)対応

※BS、CS を別々に記載するほか、「BS4K8K（右左旋）・110 度 CS(右左旋)対応」、  
「BS4K8K・110 度 CS 全対応」と記載することもあり得る。

## ケーブルテレビ（FTTH 伝送方式）の場合

市販の受信機で視聴可能であることから「ケーブルテレビ対応」「CATV」等の表記と合わせて、上記の呼称を記載することが望ましい。

（例）ケーブルテレビ対応、BS4K8K（右左旋）対応

（参考）構成団体・賛助団体（規約掲載順）

構成団体	日本放送協会
〃	全国電機商業組合連合会
〃	一般社団法人 電子情報技術産業協会
〃	一般財団法人 電波技術協会
〃	一般社団法人 日本CATV技術協会
〃	全日本電気工事業工業組合連合会
〃	一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟
賛助団体	全国家電流通協議会
〃	一般社団法人 日本電線工業会

テレビ受信向上委員会

2022 年 6 月